



第117回 市民雑学講座のご案内

演題：ラグビーワールドカップの展望



講師：後藤禎和氏 NPO 法人 WASEDA CLUB 理事、事務局長
早稲田大学ラグビー蹴球部元監督

日時：9月16日（土）14:00～16:00

会場：サンパルネ・コンベンションホール

ラグビーワールドカップ 2023 開幕まであと 27 日です。同大会は 9 月 8 日から 10 月 28 日までフランスの各地で開催されます。出場は 20 チーム。前回に史上初の 8 強入りした日本（世界ランキング 10 位）は、イングランド（6 位、前回準優勝）、アルゼンチン（8 位、前回 12 強）、サモア（12 位）、

チリ（22 位）と同じ D 組です。

開幕戦は 9 月 8 日地元フランス（2 位、前回 8 強）とニュージーランド（3 位、前回 3 位）戦です。日本の初戦は 9 月 10 日チリ戦、第 2 戦 9 月 17 日イングランド戦です。NHK、日本テレビ、J SPORTS が放映します。今回の講演はワールドカップの開催中の講演であり、早稲田大学のラグビー蹴球部元監督の後藤禎和氏よりワールドカップの見どころ、早稲田大学ラグビー蹴球部の詳細、WASEDA CLUB の活動等を熱く語って頂きます。

後藤禎和講師の経歴。

- 1986 年：日比谷高校から早稲田大学に入学、ラグビー蹴球部に入部
- 1989 年：日本体育大学を 45 対 14 の大差で破り大学選手権優勝
- 1990 年：ヤマハ発動機に入社しラグビー部に所属
- 1995 年～1996 年：同部の主将
- 2000 年：早稲田大学ラグビー蹴球部のフォワードコーチに就任、三度の大学選手権優勝
- 2003 年：NPO 法人 WASEDA CLUB の立ち上げに参加、理事、事務局長に就任
- 2012 年～2015 年：早稲田大学ラグビー蹴球部監督

申込は黒田宛てメール yuji-kuroda@msa.biglobe.ne.jp、又は電話 080-9567-6994 宛てに、9 月 12 日（火）午後 6 時までにお問い合わせください。応募をお待ちしております。

（黒田 祐司 記）

会からのお知らせ

○令和 5 年 9 月定例役員会

日 時 9 月 9 日（土）14:00～16:00

場 所 市民センター

○転 居

佐々木 晶敏さん 住所 神奈川県横浜市

○東京三多摩支部大会

9 月 3 日（日） 早稲田実業 出席者：山本 岩男会長他 10 名前後の参加を予定

○早稲田大学校友会幹事長・事務局長会議

9 月 30 日（土） 大隈記念講堂 出席者：町田 光高

○早稲田大学代議員会

9 月 30 日（土） 大隈記念講堂 出席者：山本 岩男、藤井 省、高柳 剛

真夏の祭典「納涼会」開催のご案内



日時：8月26日（土）14時00分～16時30分 受付13時30分～

【すべての会員の方をお願いします！】

会場設営の都合上、

同封の出欠ハガキを8月21日（月）までにご投函願います。

会場：サンパルネ・コンベンションホール 東村山駅西口 ワンズタワー2階

会費：会員 4,000円 会員同伴者 2,000円

新入会員の方で、「新年を祝う会・納涼会・お誕生会」などの会費を伴う会に初参加の方は、歓迎会を兼ねていますので会費は無料となります

4年ぶりに、サンパルネ・コンベンションホールで、「立食」形式で行います。アトラクションは、「早稲田大学落語研究会」の口演と「早稲田大学津軽三味線愛好会三津巴」の演奏です。前者は、日本で一番古い歴史を持つ落語研究会。略すと「落研」ですが、「おちけん」ではなく「らっけん」と言います。後者は、「早稲田で一番ロックな邦楽サークル」として津軽三味線の合奏を行っています。世界大会四連覇の実績を持つ一方で、和気あいあいとした雰囲気も併せ持つサークルです。どうぞお楽しみください。



また、早稲田祭 2023 運営スタッフの学生の参加が決まっており、市内居住の学生も招待する予定です。この機会に会員皆様がさらに親睦を深め、現役学生との交流の輪を広げることを願っております。昨年の納涼会で大好評だった「シャインマスカット」のお土産も準備します。乞うご期待！準備の都合上、同封のハガキを上記期限（8月21日）までにご投函ください。宜しく願いいたします。なお、当日のキャンセルは費用が発生しますので、会費をいただくことをご了承ください。お問い合わせは小森敏孝まで。携帯 090-5199-5300 E-mail:komobt1225@yahoo.co.jp （小森 敏孝 記）

役員会だより

7月8日（土）役員会の概要報告

1. 行事関連

①雑学講座（9月16日（土））

・演題（ラグビーワールドカップの展望）、講師（早稲田大学ラグビー蹴球部元監督の後藤禎和氏）が決定した。

②お誕生会（7月29日（土））

・運営担当者（司会、写真担当他）が決定した。

③納涼会（8月26日（土））

・早稲田祭運営スタッフ3名を招待済、市内在住学生にも参加の声掛けを行った。
・アトラクションは落語研究会と津軽三味線愛好会の2つを予定。

④雑学講座（6月17日（土）） *振り返り

・市民52名、会員関連32名の計84名の参加であった。役員以外の会員の参加者増加が課題である。

2. 近隣稲門会の総会

・6月11日（日）東大和稲門会総会に山本会長、町田（光）副会長兼事務局長が出席した。

会員数は39名と少ないが、上田会長、中西幹事長を中心に積極的に活動している。

・6月25日（日）武蔵野稲門会総会に山本会長が出席した。

会員数は150名、HPを検索し入会となる人が多い。

・6月25日（日）西東京稲門会総会に町田（光）副会長兼事務局長、小森副会長が出席した。

会員数は220名。新入会員勧誘活動で34名が入会した。

3. その他

①稲門祭（10月22日（日））

・記念品販売は実行委員の阿部茂副会長、野村幹事まで申込の事。申込の状況が芳しくない時は、一斉メール送信によるお願いをする。

②同好会の世話人

・麻雀同好会は阿部茂副会長から工藤さんへ世話人変更となる。

・テニス同好会は野村さんが世話人退任となり、世話人は吉田（劭）さん1人となる。

第 116 回 市民雑学講座 報告

演題：時代考証から知る戦国時代の暮らし

講師：小和田泰経氏

早稲田大学エクステンションセンター講師／

静岡英和学院大学講師

日時：6月17日（土）14:00～16:00

会場：サンパルネ・コンベンションホール



今回は、4月の講座「家康の人生を変えた戦い」の背景など戦国時代をより深く知っていただけるよう企画しました。「どうする家康」では斬新な時代考証のシーンを見かけますが、時代考証の実際について先生から興味深いお話をいただきました。

大河ドラマ等の時代劇はもとよりアマゾンプライムやネットフリックスのドラマ、コマーシャルに至るまで時代考証はかかせません。その時代のリアリティを感じてもらう事だけでなく、映像がその時代の建築様式や風俗と異なっている、時代考証しておく事で、「演出上の創作」とする事が可能になるからです。

時代考証は脚本段階、撮影段階と二段階にわたり行われます。歴史上の新説が発見され、原作と異なってしまう事があるため、最近の時代劇はオリジナル脚本が増えています。オリジナル脚本では時代考証が大事になります。例えば、人の名前は、元服前は幼名、元服後は諱となりますが、諱は「忌み名」から来ており呪詛される恐れからごく近親者にしか明かされません。ドラマで「家康殿」などと気安く呼ぶ場面がありますが、実際には官位（例えば三河守殿）などと呼ばれたはずで、現代人には官位では誰かわからないので「家康殿」となっています。側室や猶子も現代の家族構成にはありません。特に猶子は名目上の子になる制度で、豊臣秀吉は藤原家の猶子となった事で関白となれました。言葉遣いも違います。武家の家庭内で夫は「殿様」妻は「奥様」と呼ばれました。

また、明治に入り西欧の文物が入ってきた段階で、かなり多くの用語が創作されており、「政治」「経済」「軍事」など現代では当たり前に使われる用語も「まつりごと」「あきない」「いくさ」などが当時の言葉になります。日付も江戸期以前は太陰太陽暦を使っており、1ヶ月ほど時間軸が前にずれています。（例：太陽暦5月→旧暦4月）このような戦国時代と現代との違いについて脚本に齟齬がないかをチェックするのが脚本段階の時代考証となります。

次に撮影段階での時代考証です。特に注意が必要なのはビジュアルです。最近の大河ドラマではセットやCGを使って往時の居館や城郭を忠実に再現しています。「女城主直虎」の井伊谷城や「麒麟が来る」の明智城は往時の類似の居館をもとに現地にセットが組みました。「坂本城」は現存する実際の図面通りにCGに再現されました。一方、「どうする家康」の清州城は中国の紫禁城のような映像となっており、一部批判もありましたが、これは田舎から出て来た家康が見た心象風景として捉るべきでしょう。時代考証した上でこの映像を作っているからです。甲冑も鉄砲が主流になる前と後では仕様が違います。鉄砲が主流となった後は当世具足という鉄板の一枚板の胴になっています。その他、衣装や風俗、動植物、遊びに至るまで、往時に合った映像となるよう気を配るのが撮影段階の時代考証の役目になります。

以上先生のお話のさわりを紹介しましたが、大河ドラマの写真等をスクリーンに投影しながら具体的にお話しいただいたので来場された方々にも理解しやすかったと思います。きっと先生から聞いた時代考証を頭の片隅に置きながら大河ドラマを見るという楽しみが増えた方も多いのではないのでしょうか。

◎参加者数 84名（市民52名 会員・ご家族32名）

会員名（敬称略） 青山、阿部茂、大内、岡田、尾島、小野（浩）、風間、加藤、上町、鴨田、紅松（容）、黒田夫妻、小森、崎山、副島、高橋（正）、高柳、滝川、田口、千葉、當間夫妻、富澤、野村、平井、堀田夫人、真泉、町田（光）、三宅、安田、吉田勝（副島 健 記、大内一男 写真）

第 8 回秋津悠遊会の報告 ～クラフトビール醸造場見学と懇親会～

7月15日(土)秋津悠遊会を4年ぶりに開催、今回は地元のクラフトビールの醸造場見学と懇親会を行いました。地元悠遊会から7名とゲスト8名、計15名の会員が参加しました。

ちょうどこの日はお盆にあたり、会の発足後に地区内でご逝去された会員5名を偲んで黙祷、その後肥沼恒夫氏の発声で乾杯、藤井副会長のビールの種類などの説明で知識を得た後、二組に分れ工場内の設備を見学しビールの醸造プロセスなどの説明を受けました。

その後、美味しいビールを飲みながら夫々自己紹介や近況報告を行い、元気でお会いできたことを喜び合いました。こうして予定の時間は瞬く間に過ぎ、南湖修一氏の挨拶で成功裏に閉会となりました。

今回参加のメンバーにはゲストに最近入会された方もおられ、新たな交流のきっかけになる有意義な会となりました。

参加者：(秋津町) 肥沼恒夫、関一誠、田邊正史、南湖修一、馬場可修、藤井省、前田恒文

(ゲスト) 遠藤誠、鴨田仁、黒田祐司、杉本優、高橋正夫、真泉順一、町田光高、山本岩男



テイasting・ルームにて



工場見学の様子

補足)

- ・ご協力いただいた店長およびスタッフの皆様には感謝申し上げます。
- ・ご興味のある方はぜひ一度お立ち寄りください。

ディスタント・ショアーズ・ブルーイング (Distant Shores Brewing)。営業は毎週土日 12:00～18:00
東村山市秋津町 3-14-2 (コヤマドライビングスクール横) TEL 042-306-4242

(前田恒文 記写真、藤井 省 写真)

同好会だより

当会会員及びご家族の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

書道同好会

世話人：大森 平八郎 TEL 042-391-0535



6月30日第68回参加者4名(敬称略)：上素子、三宅、吉澤、大森。歯痛並びにコロナワクチン接種による微熱で二人が欠席されました。健康には充分留意され書を楽しみたいと願っています。

今回も金子清超先生による楷書を手本として配布しました。線の濃淡、強弱が白黒よりも判り易いと考え、カラーコピーにしました。少数なので配布した手本を皆で学びましたが、一画一画を丁寧に臨書されていたようにみえました。一人宛添削をしましたが、本人以外の方も側から観て運筆をお互いに確かめあう様子がありました。

- ・第70回開催日 8月31日(木)
- ・第71回開催日 9月30日(土)

- 開催日：毎月末日。
但し、公民館は月曜日が休館の為、
月末が月曜日の時は前日(日曜日)
- 開催時間：午後3時40分～5時
- 開催場所：萩山公民館
(住所：萩山町 2-13-1 TEL 042-393-3170)

ウォーキングの会

世話人：町田 和夫 TEL 090-9133-0567



～近郊緑地（八国山緑地・トトロの森・荒幡富士）散策の報告～

1. 開催目的

- ①近郊緑地（八国山緑地・トトロの森・荒幡富士）を散策し、癒し空間を訪ねる
- ②新入会員の方を含めながら親睦を図る

2. 開催日時：6月25日(日) 午前10時～午後2時

3. コース(7km)：東村山駅西口(標高75m) 10:00 → (ウオーク) → 白十字病院 → 八国山緑地 → 松ヶ丘住宅 → 12:00 荒幡富士(標高119.4m) → 下山口駅 → 東村山駅

4. 感想

- ①今回は残念ながら新入会員の方の参加は0名でした。タイミングが悪かったようです。次会は是非とも参加よろしく願いいたします。
- ②真夏日、標高差45m(120m～75m)、距離7kmのコースは少しハードなものでした。
- ③松ヶ丘住宅の北側で傾斜を生かすユニークなお宅をいろいろ見ることができました。
- ④最後に昼食をとりながら、海外赴任での苦勞・楽しい出来事、世界1周3か月の船旅の楽しみ方などの話を聞くことができました。稲門会ならではのことでした。

5. 今後もより多くの会員の方に参加して頂けたらと思います。

参加者7名(敬称略)：青木淳夫妻、阿部茂、平井康雄、町田和夫、吉澤勇夫妻



テニス同好会

世話人：吉田 劭文 TEL 090-5992-6576

～例会開催報告～



- * 6月例会実績：開催数7回・総時間24H・総参加者48名・1回平均参加者6.9名
- * 6月中旬～7月中旬の活動(以下の通り)

6月26日、富澤さんが約半年振りに参加。7月5日、柳泉園で4時間予定したが参加予定者が少なく中止。二日前の例会の疲労か、時間帯(13時～17時)が不適切か、それとも熱中症対策のためか、不参加の理由の把握に努めて今後の例会日時の設定に活かしたい。



(右から3人目が高柳さん)

7月10日、今年初めて35℃に達し、猛暑日となったにも拘らず9名が参加。体温と変わらぬ猛暑の中で2時間のプレーを楽しんだ。7月15日、**新入会員誕生!** 高柳剛さんが初参加。ダブルス3ゲームを戦って、秀でた技量を発揮された。最年少・現役サラリーマンの新入会員誕生は喜ばしい。7月17日、11時から2時間予定していたが、熱中症警戒アラート発表を受け“命を守るため”に例会開催は見送った。

開催日	時間	人数	参加者名 (敬称略・五十音順)
6/19	2H	5	定方・田島・山口(修)・吉田(劭)・吉田勝
6/23	4H	7	青木(宏)・田島・千葉・平井・山口(修)・吉田(劭)・吉原
6/26	2H	7	黒田・定方・田島・富澤・平井・山口(修)・吉田(劭)
6/28	4H	7	青木(宏)・黒田・田島・當間・平井・山口(修)・吉田(劭)
7/3	4H	7	青木(宏)・黒田・定方・田島・富澤・平井・山口(修)
7/10	2H	9	黒田・定方・滝来(京)・田島・千葉・富澤・山口(修)・吉田(劭)・吉田勝
7/12	2H	6	黒田・定方・滝来(京)・當間・平井・吉田(劭)
7/15	2H	7	定方・高柳・田島・千葉・當間・山口(修)・吉田(劭)
7/17	—	—	「熱中症警戒アラート」発表を受け開催中止

ゴルフ同好会

世話人：紅松 喬
TEL 042-393-6924

中村靖さんが初優勝



3月の春のコンペが雨で流れた為そのリベンジマッチとして7月19日に夏のコンペを西武園ゴルフ場で開催した。まだ暑さが残る1日ではあったが全員無事完走し楽しい楽しい1日となった。中村靖さんが見事初優勝された。準優勝は3連覇されていた登藤央子さん（故内藤慎さんのご息女）で、優勝カップが登藤さんから中村さんに手渡された。

今回真泉順一さん(昭48理工)と杉本優さん(昭52法)のお二人が初参加された。

*参加者(敬称略)：尾島敏雄、杉本優、登藤央子、中島章隆、中村靖、南湖修一、真泉順一、前田恒文、吉田勝、紅松喬



麻雀同好会

世話人：阿部 茂 TEL 042-332-0298
工藤 崇士 TEL 042-397-3451

第92回大会の結果ご報告



6月18日(日)、コロナが5類感染症に移行されてから初めての開催となりました。会場の雀荘 サロン「園」は、アクリル板の衝立で麻雀台を区切っており、今までどおり感染対策は万全で、安心して対戦できました。参加者は、阿部茂、町田(光)、大曾根、

工藤の4名、1卓での開催となり、工藤が初優勝を飾りました。その後、都合の良いメンバーにより、東村山駅前の居酒屋で恒例の懇親会とあいなりました。

第93回大会のご案内

- ・9月24日(日) 12:30 ~ サロン「園」(394-4444)にて
実施予定 会費 4,000円
健康的な麻雀は脳トレや認知症予防にも効果があるとも言われています。会費(雀荘代金)以外の費用もかかりませんので、初心者の方も安心してご参加ください。
- ・締め切り：9月10日(日)までに、世話人の阿部茂または工藤までご連絡ください。



(工藤 崇士 記、阿部 茂 写真)

囲碁同好会

世話人：青木 淳 TEL 090-6520-3545



7月6日(木)12時半より初めて社会福祉センターにて例会を開催しました。今回は従来の市民センターから社会福祉センターに場所が変更になったことにより、自宅よりの距離が遠くなったため、参加がかなわないという会員や都合で不参加という会員もあり参加人数は減少しました。しかしながら、施設使用料が無料ということ、将来的には重量物である碁石・碁盤の施設での保管が可能になるというメリットを勘案し継続利用の方針です。会員の皆様のご理解のほどお願いいたします。

今回、段級位者2名、初心者4名に加え囲碁に興味あるという方を見学者として参加していただきました。初心者同士は13路盤での対局、そして段級位者と初心者は通常の19路盤での対局を楽しみました。今回特に初心者の対局が活発で見学者を含め質疑応答で大いに盛り上がりました。

・参加者：青木淳、杉本、田島、千葉、町田(和)、町田(光)、吉澤さん(見学者)

*次回例会は8月3日(木)12:30~16:30 社会福祉センター第3会議室です。

ワセスポ応援の会

担当世話人：田邊 正史 TEL 090-3132-5025
 世話人：富澤 文雄 TEL 080-5086-8461
 小森 敏孝 TEL 090-5199-5300



ラグビー関東大学対抗戦のお誘い
早慶戦 11 月 23 日(祝)・早明戦 12 月 3 日(日)
兼 関東大学春季交流大会報告

チケットは例年ラグビー蹴球部を介して購入しております。昨年度は、コロナ下の開催で 11 月分(早慶、早帝戦)、12 月分(早明戦)のそれぞれの蹴球部のメール案内が 9 月 18 日、9 月 28 日に、回答期限が 9 月 23 日、10 月 9 日で、チケットは当日現地手渡しで行われました。従来は、早慶、早明戦以外の試合も含めたそれぞれの回答期限の記載された応募用紙が 8 月末に送られてきて、その期限に合わせて回答し、チケットは世話人への送付という形式で行われていました。本年はどの形式になるかは今のところ不明ですので、そこで余裕をもって 8 月号ニュースで案内しました。11 月分、12 月分とも 9 月 10 日迄に下記メール田邊宛(CC 富澤、小森)又は上記電話で連絡願います。観戦場所は基本的にはバックタッチライン(長手)側の指定席で、金額は 3,4 千円程度です。9 月号にも再度案内をします。

なお、下記表は、4 月 23 日～6 月 25 日に行われた関東大学春季大会 A グループの試合結果です。早稲田は、帝京、明治の圧倒的パワーに後塵を押し 3 位です。特に早稲田と帝京との差が以前よりもついている、今年は基本プレーに課題が多すぎる、菅平合宿で修正できないのではないかと情報筋の厳しい意見が聞かれます。

因みにこの春、早慶レガッタでは 4 挺身差で完敗し、さらに野球早慶戦では 14 点差の歴史的敗北を喫しています。ラグビーではそのようなことのないように菅平で課題を克服し、往年の早稲田のように徐々に力をつけ、小生としては最後に勝利を期します。

プレープレー早稲田。皆さん応援に行きましょう。

田邊：kappa28@jcom.home.ne.jp、富澤：edokko.81426k.ann@gmail.com、小森：komobt1225@yahoo.co.jp

関東大学春季大会 A グループ(対抗戦・リーグ戦上位 3 校)結果 最左列大学基準

	帝京大(1)	明大(2)	早大(3)	東海大(4)	流経大(5)	東洋大(6)	慶大(招待)
帝京大	不成立		60○21	64○5	93○0	92○14	—
明大	(日程調整不可)		45○24	41○31	58○12	102○7	—
早大	21●60	24●45		33○19	50○31	48○26	60○21

()内の数字は順位

(富澤 文雄 記)

カラオケ同好会

世話人：黒田 祐司 TEL 080-9567-6994
 高橋 文子・荒巻 優之



コロナ以降中断した対面によるカラオケ例会第 13 回目

対面による第 13 回例会を 7 月 20 日(木)多摩湖ふれあいセンターで開催しました。田邊さん(秋津町、昭和 56 年理工)が初参加、0.5 時間全員の自己紹介、ビールで 2.5 時間間断なく 9 名の愛唱歌が続きました。若い会員が増え新しい歌を聴く機会が増えました。

吉澤：海その愛、面影の郷、ゴンドラの歌、芭蕉布。高橋(正)：くちなしの花、新雪、細雪、夏の思い出。井垣：人生の並木道、川の流れるように、愛燦燦。山本：北の旅人、さざんかの宿、霧の摩周湖、白いブランコ。平井：酒よ、北酒場、リバーサイドホテル、いっそセレナーデ。田邊：王将、旅人よ、時の過ぎゆくままに、北国の春。上町：りばいばる。荒巻：みちゆき博多、君恋列車、カサブランカグッバイ、青春のパラダイス。黒田：恋歌綴り、昴、たれか故郷を想わざる、あざみの歌。

次の 2 回の開催日は下記の通りです。

*8 月 17 日(木)14:00～17:00 *9 月 21 日(木)14:00～17:00

いずれも多摩湖ふれあいセンター。室内履き持参。参加費無料。

(黒田 祐司 記)

グローバルサロン英語の会

世話人：山本 岩男 TEL 090-6011-8139
黒田 祐司 TEL 080-9567-6994

6月16日(金) 市民センターで第91回の会を開催しました。

1. 雑学英語 担当 宮元 Plastic 材料のアメリカ、日本、ドイツの開発の違い

日本とアメリカでは、実際の試験とレスピ案、計画、評価、コスト計算等は担当者が実行して次に進みますが、ドイツでは考える人、試験する人、コスト計算をする人と別れて開発を実施するため、開発が終わるのに時間がかかります。



2. Listening and Reading (VOA より) 担当 山本

森林火災は、カナダの複数の地域で燃え続け、米国北東部にも影響を及ぼした。これは、10年間の平均の約15倍だという。カナダでは何千人もの人々が家を追われた。この煙はニューヨーク市を含む米国東海岸沿いの他の都市にも影響を与えた。

3. 雑学英語 担当 黒田

アメリカのジョーク：ジョークの違いから文化が見える！ 第23回

6月14日はFlag Day 国旗の日です。但し祝日ではありません。国旗は国歌とともに多種多様な民族国家である米国では重要で公式行事、公立学校、庁舎等で掲揚されます。国旗は13本の赤白交互に線(独立当初の13州)と青地に50個の星(州の数)から成る。1777年6月14日国旗が制定され、100年後の1877年6月14日に国旗の日が祝われた。一方1812年米英ボルチモア海戦後にはためく米国旗からのインスピレーションから詩が生まれ国歌「The Star-Spangled Banner (星条旗)」となった。



メキシコから米国に来たホセと言う名前の若者は野球の試合を観戦したかった。メキシコに帰宅した際に、彼は家族に米国野球の全てを語った。球場に行った時に入場券は完売だった。そこで球場全体を見たくて国旗掲揚のポールの最先端までよじ登った。「それでどうした？」と家族が聞いた。「米国は世界で一番素敵な場所だ」と彼は言った。「試合開始前に全ての観客、全ての選手は起立し私を見て言った、ホセよ can you see 見えるだろうか？」注：米国の国歌は次の

ように始まります。Oh, say can you see, by the dawn's early light おお、見えるだろうか、夜明けの薄明りの中。ホセは Oh, say (おーせい) をホーセと聞き間違いをした。

参加者3名(敬称略) 宮元、黒田、山本

8月以降の開催日 8月18日(金) 9月15日(金) 14:00～ 市民センター

(山本 岩男 記)

俳句同好会

世話人：井垣 和太 TEL 04-2924-2934
黒田 祐司 TEL 080-9567-6994



第129回「稲酔」俳句会は、6月22日(木)午後1時から、東村山市社会福祉センター第一会義室に於いて、開催しました。

句会参加者は、菊田一平、出田邦山、黒田柿黒、山口泰山、森川ねここ、中澤豆乳、の6名に加え、兵庫県から毎回投句参加の八木竜湖、当日体調を考慮し出席を見合わせ投句参加した副島鶴来の合計8名の力作40句を鑑賞。

投句参加を含む8名による互選の結果、

黒南風や父の句ひのピース缶 一平

が、最高点を得ました。梅雨の時期に吹く南からの風を黒南風(くろはえ)と言います。

(梅雨明け後は白南風)どんよりとした空模様と、在りし日の父親の姿が思い浮かぶ座敷の文机にある煙草の缶との取合せ。

流石に、作者は当会の主幹であり、一流俳人による句柄の大きな1句と思いますが如何？

次回第130回は8月24日(木)13:00～ 於社会福祉センターを予定しております。

(稲雀 記)

会員だより

東村山稲門会「ワセスポ応援の会」に入会して

田邊 正史（昭和 56 理工。秋津町在住）



1961 年から東村山市に住んでおり今年で東村山在住 62 年目となります。また東村山稲門会には設立当初から入会しております。昨年 7 月に 65 歳で定年退職し自由時間が増えたので、東村山稲門会の「ワセスポ応援の会」に参加させていただくようになりました。

趣味は自室での音楽鑑賞です。普段は主に CD を聴いておりますが、レコードプレーヤーは 2 台、レコードは LP を約 400 枚程所有しております。学生時代は理工卓球部というサークルに入っており、毎日のようにサークルの部室に入り浸っては 4 人揃うと雀荘へ移動するという日々を過ごしておりました。酒も好きで、サークルの先輩・同輩・後輩たちとよく居酒屋へ出向いていました。酔った先輩から、居酒屋の前で校歌を歌うことや、応援団を真似たエールを大声で叫ぶことを命じられたりして嫌々ながら従ったという思い出があります。野球早慶

戦の前夜からサークルの仲間たちと神宮球場に徹夜で並んで酒を飲んだことも思い出します。並んで待ちながら麻雀をしているグループもありました。

最近「ワセスポ応援の会」の先輩に教えていただき、新人早明戦の応援で明治大学八幡山ラグビーグラウンドに出かけました。目の前 10 メータ先を選手が駆け抜けたり、タックルで体と体がぶつかる音を間近に聞いたことは良い思い出になりました。また 6 月下旬には高校時代の卓球部の友人達、大学時代のサークルの友人達との 2 回の懇親会（飲み会）を予定しております。

退職したらフォークソングのメロディーをハーモニカで吹けるようになりたい、洋画の英語を字幕なしで理解できるようになりたいと考えておりました。どちらも手つかずのままですが、今年は目標に近づけるよう行動を起こしたいと考えております。

シンガポールにて

小林裕子（昭和 57 法。シンガポール在住）



2015 年からシンガポール在住の 1982 年法学部卒の小林裕子です。（ここから使用する数字は全て 2022 年度）

シンガポールは、1965 年にマレーシアより分離独立。ほぼ赤道直下で、年間 26～32℃。人種構成は、中華系 74%、マレー系 14%、インド系 9%、その他 3%。言語は、国語がマレー語、公用語が、中国語、英語、マレー語、タミル語。学校では英語が中心、第 2 言語として自分が所属する言語を習う。小学 6 年生で統一テストを受け、進路が振分けられる。早稲田渋谷シンガポール高校が有る。

宗教は、仏教 43%、イスラム教 15%、道教 9%、ヒンズー教 4%。各正月が祝日。消費税は 8%、2024 年より 9%。少子高齢化社会の高齢者への財源確保に当てると宣言（65 歳以上 18%。日本 30%）。

政府方針は家族で高齢者をケア、なので、施設はほとんど無く、主に住込みのメイドが面倒をみている。妻も共働きが多く、家事はメイド、食事は外食が普通。一人当たりの GDP は、89,808 \$（世界 6 位、名目 GDP は 34 位）日本は、32,822 \$（世界 31 位、名目 GDP は 3 位）大卒初任給 42 万（1\$＝100 円）日本は 22 万。人口は東京 23 区の広さに 563 万。7 割が永住者を含むシンガポール人、3 割が外国人。2030 年の人口目標が、650～690 万。IT は抜群に進んでいる。

こういった中、色々な人々に囲まれるのが普通の生活をしています。

同好会・イベント 短期予定表				—：対象月に開催予定無し、*：ニュース編集時点で未定。				世話人 (問合せ先)		
同好会・行事	8 月			9 月						
	日	曜	時間	場所	日	曜			時間	場所
ウォーキングの会	—	—	—	—	* * *	—	—	町田(和)	090-9133-0567	
郷土史の会	—	—	—	—	—	—	—	阿部茂	090-2464-1653	
テニス同好会	4	金	11:00~13:00	運動公園 C & D				吉田(勅)	090-5992-6576	
	7	月	9:00~13:00	運動公園 C	4	月	9:00~13:00			運動公園 D
	16	水	9:00~11:00	運動公園 D	11	月	9:00~13:00			運動公園 C
	21	月	15:00~17:00	運動公園 E	15	金	9:00~11:00			運動公園 D
	23	水	9:00~13:00	運動公園 C	20	水	9:00~13:00			運動公園 D
	28	月	9:00~13:00	運動公園 D	25	月	9:00~13:00			運動公園 C
囲碁 同好会	3	木	12:30~16:30	社会福祉センター第3会議室	7	木	12:30~16:30	社会福祉センター	青 木	042-396-3545
カラオケ同好会	17	木	14:00~17:00	多摩湖ふれあいセンター	21	木	14:00~17:00	多摩湖ふれあいセンター	黒 田	080-9567-6994
園 芸 の 会	—	—	—	—				當 間	042-391-6023	
麻雀 同好会					24	日	12:30~18:30	サロン「園」	工 藤	042-397-3451
音楽 同好会	4	金	14:00~16:00	恩多ふれあいセンター					北 野	04-2925-7893
俳句 同好会	24	木	13:00~16:00	社会福祉センター	—	—	—	—	井 垣	04-2924-2934
ゴルフ同好会	—	—	—	—	14	木	*	西武園ゴルフ場	紅松 喬	042-393-6924
グローバルサロン英語の会	18	金	14:00~16:30	市民センター	15	金	14:00~16:30	市民センター	山 本	090-6011-8139
女 子 会	—	—	—	—	—	—	—	—	滝 川	042-394-8187
早稲田スポーツを応援する会	—	—	—	—	—	—	—	—	小 森	090-5199-5300
書 道 同 好 会	31	木	15:40~17:00	萩山公民館	30	土	15:40~17:00	萩山公民館	大 森	042-391-0535
写真を楽しむ会	—	—	—	—	—	—	—	—	藤 井	080-1112-6182
パソコン同好会	5	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	2	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	小 菅	090-6938-9694
	19	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	16	土	13:00~15:00	シルバー人材センター		
納涼会	26	土	14:00~16:30	サンパルネ・ホール	—	—	—	—	小 森	090-5199-5300
市民雑学講座	—	—	—	—	16	土	14:00~16:00	サンパルネ・ホール	黒 田	080-9567-6994

編集後記

○先月7月末日を以って勤務先を定年退職となった。
嘱託社員として再雇用の身であるが業務に対する責任は変わらないどころか増えていると感じている。何歳で退職するかな？
(小野 浩一 記)



次号の締め切りは8月17日(木)です。皆様の投稿をお待ちしています。
送付先 藤井 省 FAX: 042-393-1403 E-mail: satofj00@jcom.home.ne.jp
および小野 浩一 onok@nichirei.co.jp ・ 伊藤 栄 isakae0@gmail.com

ホームページ
カレンダー



俳壇

スカ引いて酢昆布一枚夜店クジ
手花火の少女のうなじ月見草
八木 竜湖
長梅雨を避け蘭の鉢家に入る
盆の前施設の母の歌ふ童謡
森川 ねここ
星の恋指の仕草のフラダンス
かなかなの声のむかうに声のあり
山口 泰山
星祭り単身赴任の父かえる
天の川天草小島の連絡船
井垣 稲雀
刈られても刈られてもなお草茂る
缶ビール蓋開く音も夏めきて
出田 邦山
類句駄句恐るべからず冷奴
故郷今河川氾濫青田没す
菊田 一平
白南風や海を見たくて途中下車
金魚競る競りの真中に舟浮かべ
黒田 柿黒
もと彼と鬼灯市ですれ違い
シャンゼリゼ歩く二人の夏終わる
副島 鶴来
郭公や池塘に尾瀬の青き山
エーデルワイス髭の岳人足止まる